

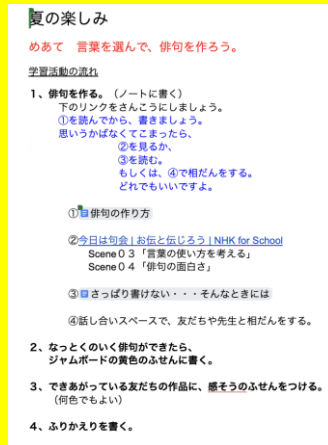
【取組内容①】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を目指した授業支援アプリの活用

【Googleクラウドを活用した取り組み】

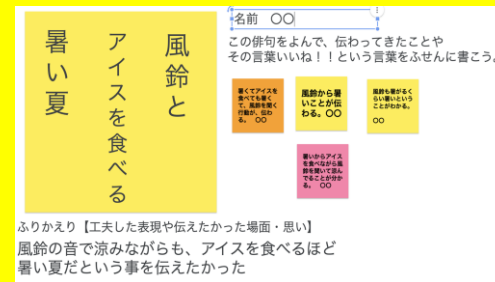
○Googleクラスルーム、Googleジャムボード、Googleスライド、Googleチャット、Googleスプレッドシートの使用

- ①Googleクラスルームのストリームに張り付けられた1時間の学習の流れを示したカードや学習に必要なリンクに目を通す。
- ②Googleジャムボードを用いて、自分の考えをまとめる。
- ③困った時はチャットに自分の学習状況やつまづいていることについて書き込むことで、友達がそれに対してコメントをつけてくれ、交流することができる。
- ④ジャムボードにまとめたものを用いて交流することで、自分の考えを他者に伝え、また、他者の考えを聞くことでさらに考えを深めたり、さらなる疑問を持ったりすることができる。
- ⑤交流したジャムボードをスライドに貼り付け、他者と交流して得た考えや問いに対する答え等をさらに書き足す。
- ⑥Googleスプレッドシートに、学習の振り返りを書く。

①



②



③



【取組内容①】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を目指した授業支援アプリの活用



【児童の変容】

- 毎日さまざまな学習の中でタブレットを使用することにより、タイピング能力が上がり、パソコンの操作方法についても習得
- 発表が苦手な児童も、自分の考えをジャムボードやスライドにまとめることにより、発表することのハードルが下がり、生き生きと発表できるようになった。
- 発表のハードルが下がったことで、自分の考えを伝えたり、友達の考えを聞いたりすることに喜びを感じる意欲的な児童が増えた。
- 学習に必要なリンクを貼り付けておくことで、個々の児童が自分に必要な学びを選択することができ、個別最適な学びの場を提供することができた。
- 学習の過程で、友達の学習状況を参照することができ、取り組みにくい児童がそれを参考にしながら、学びを進めていくことができた。
- 以前は、45分の学習時間の中で発表できる児童は限られていたが、他者参照が容易になり、短い時間で多くの友達の考えを共有することができるようになった。
- チャット機能を使うことで、児童同士の教え合いが容易にできるようになった。
- 理科などでは、すべての実験をしなくても、グループ等で分担し、実験の様子や結果を動画や写真、スライドにまとめることで、共有することができるようになった。

【取組内容①】 「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を目指した授業支援アプリの活用」

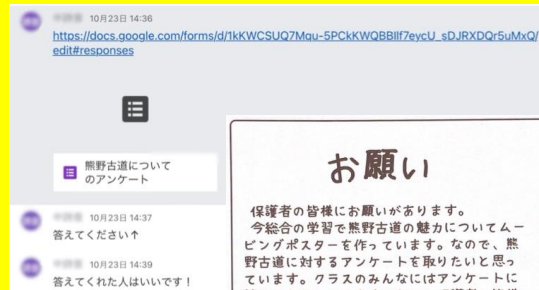
【児童の活動】

- 総合的な学習の時間で発展的に授業支援アプリを活用することができた。
- ①熊野古道についてアンケートを取りたいという目的に対して、formを用いてアンケートを作成することができた。使い方を少しだけ教えると、回答に応じてセクションを移動させ、こちらが指導せずとも、グループの友達を共同編集者に加えて作業をすることができていた。
- ②作成したアンケートのURLを取得し、チャットで配布することができた。また学級の友達だけでなく、大人にも回答してもらいたいという意見が出て、保護者向けの二次元コード付きの文書を作成し、配布することができた。
- ③インターネットで調べても必要な情報を得ることができなかつた際には、子供たちのアカウントを用いて専門家に質問をすることができた。
(和歌山県世界遺産センター、農林水産部農林水産政策局農林水産総務課)

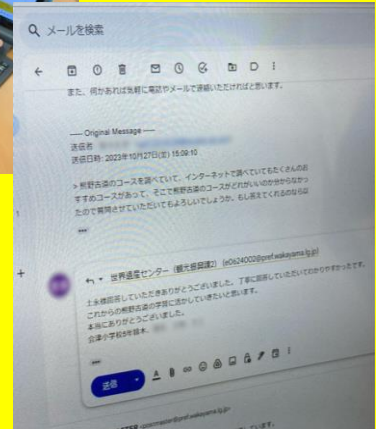
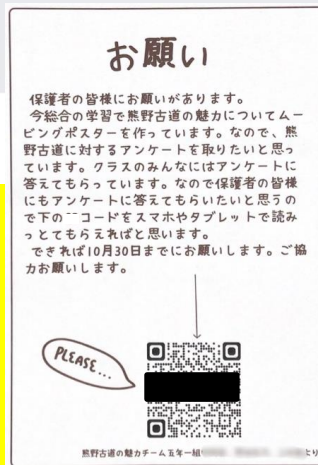
①



②



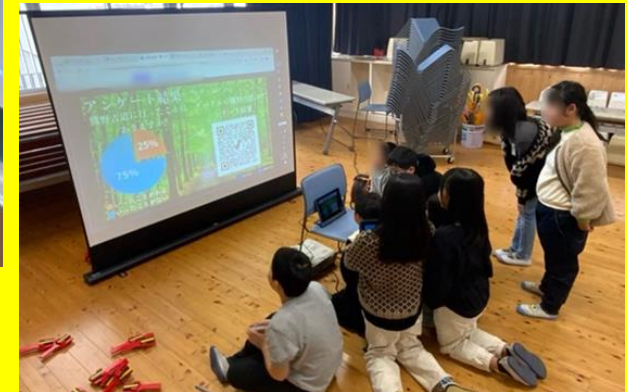
③



【取組内容②】 「遠隔での他地域児童との交流」

【取り組みの具体】

- 沖縄県那覇市立那覇小学校5年生の児童と総合的な学習の時間に調べたことについて交流した。交流本番に向けて、一度お互いに自己紹介の時間を取った。本番当日は、会津小学校は「田辺市の産業」について、那覇小学校は「沖縄の文化、魅力」について発表をすることができた。また、発表後には田辺市で親しまれている「弁慶よさこい踊り」、沖縄の伝統芸能「エイサー」をそれぞれ披露し、感想を共有した。
- 3グループに分かれていたため、各グループのリーダーがmeetのURLを発行し、児童が作成したmeetのルームに那覇小学校の児童に入ってきてもらった。それぞれのルームで画面共有を使いながらプレゼンをすることができた。



【取組内容③】 「日常的な持ち帰りによる家庭学習の充実」

【取り組みの具体】

- ① 時間割をチャットで配布した。それにより児童が時間割を連絡帳に書く時間を削減することができた。またそれをチェックする時間も削減することができた。
持ち帰り以前にしていた休んだ児童に予定等の便りを渡しに行くことの手間をなくすことができた。
- ② 家庭で行った自主学習を写真で撮影し、学級のチャットに投稿する。お互いの自主学習にコメントし、相互に評価しあうことで、友達の学習方法を参考にしたり、みんなでテストを意識して学習したりと意欲的に取り組む児童の姿が見られた。（学級の状態に応じてルールを策定）
- ③ 感染症で自宅待機の児童と教室をmeetでつなぎ、一日を通してオンラインで一緒に学習をした。つなぐまでのやりとりはチャットで行っている。

①



②



③



【取組内容③】 「業務の効率化」

【取り組みの具体】

○家庭科と保健はフォームを使ってCBTを行った。児童が提出すると即時に点数が表示されるため、採点時間が大幅に削減された。児童もすぐに正答を確認することができていた。

【家庭科テスト】



家庭科1学期テスト

pa072020019@tanabe-ed.com アカウントを切り替える

共有なし

* 必須の質問です

第1問 家族は、(①) で (②) に生活していくために、おたがいに (③) したり (④) したりして、食べること、(⑤) こと、家の中を整えることなどに関わる仕事を行っている。

() に当てはまる言葉を選んで記号を選択しましょう。

第1問 ①を答えましょう。 * 4ポイント

家族は、(①) で (②) に生活していくために、おたがいに (③) したり (④) したりして、食べること、(⑤) こと、家の中を整えることなどに関わる仕事を行っている。

- 団らん
- 快適 (かいてき)
- 協力
- 生きる
- 衣服を整える
- 分担
- 健康

【保健テスト】

保健 一学期まとめのテスト

pa072020019@tanabe-ed.com アカウントを切り替える

共有なし

* 必須の質問です

第1問

人の心は、さまざまな (①) や学習を重ねることを通して、(②) とともに発達します。心が発達するとは、(③)、(④)、(⑤) などの心の働きが発達することです。

() に当てはまる言葉を選びましょう。

①を答えましょう。 * 5ポイント

人の心は、さまざまな (①) や学習を重ねることを通して、(②) とともに発達します。心が発達するとは、(③)、(④)、(⑤) などの心の働きが発達することです。

- 感情
- 思考力
- 生活経験
- 年齢
- 社会性

【テスト時の子供たちの様子】



【取組内容④】 「校務の効率化」

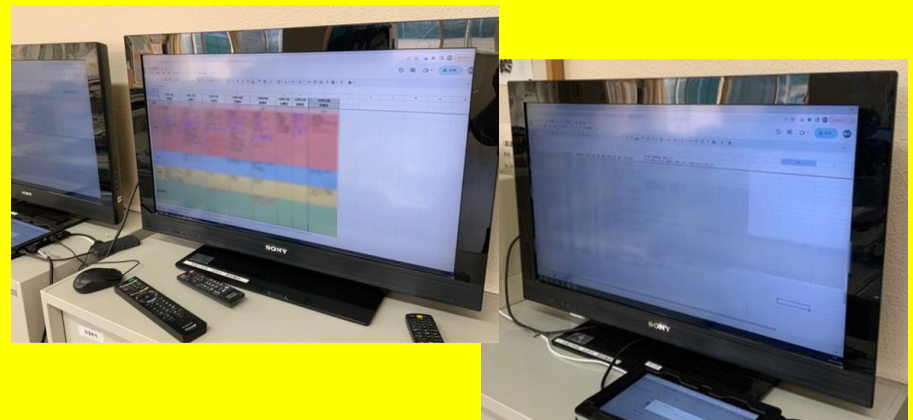
【取り組みの具体】

- 職員会議資料を全て共有ドライブ上で管理。共有ドライブ上で管理することで、全員が即時で同一ファイルに予定を書き込んでいくことができる。また職員用タブレットで職員室以外でも資料を確認することができるようになった。
- 日々の予定、月の行事予定をスプレッドシートで管理。基本教頭が予定を入れていくが、個人で予定を入れていくことも可能。個人で入れる場合は「★+赤字」で記入。教頭が予定を確認次第「・+黒字」に変更。週単位で予定を把握することができるようになり、長期的に細かな情報を共有できるようになった。月の行事もスプレッドシートで管理。職員会議中に全員で予定を入れていく。職員向けの日報や月の行事予定を紙で職員に配布することはしない。スプレッドシート上に常に最新バージョンがあるため、情報を一元管理できるようになった。
職員室の前方の壁にあるホワイトボードに予定を書き込むことはなくなった。

【日々の予定】

日	11月13日 月曜日	11月14日 火曜日	11月15日 水曜日	11月16日 木曜日	11月17日 金曜日	11月18日 土曜日	11月19日 日曜日	11月20日 月曜日	
1 日直	全職員 会務室 11:00-12:00 ICT支援員 3年保護者 朝6:30-8:45	全職員 会務室 11:00-12:00 ICT支援員 3年保護者 朝6:30-8:45	全職員 会務室 11:00-12:00 ICT支援員 3年保護者 朝6:30-8:45	全職員 会務室 11:00-12:00 ICT支援員 3年保護者 朝6:30-8:45	全職員 会務室 11:00-12:00 ICT支援員 3年保護者 朝6:30-8:45	全職員 会務室 11:00-12:00 ICT支援員 3年保護者 朝6:30-8:45	全職員 会務室 11:00-12:00 ICT支援員 3年保護者 朝6:30-8:45	全職員 会務室 11:00-12:00 ICT支援員 3年保護者 朝6:30-8:45	全職員 会務室 11:00-12:00 ICT支援員 3年保護者 朝6:30-8:45
2 予定	全職員 会務室 11:00-12:00 ICT支援員 3年保護者 朝6:30-8:45	全職員 会務室 11:00-12:00 ICT支援員 3年保護者 朝6:30-8:45	全職員 会務室 11:00-12:00 ICT支援員 3年保護者 朝6:30-8:45	全職員 会務室 11:00-12:00 ICT支援員 3年保護者 朝6:30-8:45	全職員 会務室 11:00-12:00 ICT支援員 3年保護者 朝6:30-8:45	全職員 会務室 11:00-12:00 ICT支援員 3年保護者 朝6:30-8:45	全職員 会務室 11:00-12:00 ICT支援員 3年保護者 朝6:30-8:45	全職員 会務室 11:00-12:00 ICT支援員 3年保護者 朝6:30-8:45	全職員 会務室 11:00-12:00 ICT支援員 3年保護者 朝6:30-8:45
3 出張	ICT支援員 3年保護者	ICT支援員 3年保護者	ICT支援員 3年保護者	ICT支援員 3年保護者	ICT支援員 3年保護者	ICT支援員 3年保護者	ICT支援員 3年保護者	ICT支援員 3年保護者	
4 来客	ICT支援員 3年保護者	ICT支援員 3年保護者	ICT支援員 3年保護者	ICT支援員 3年保護者	ICT支援員 3年保護者	ICT支援員 3年保護者	ICT支援員 3年保護者	ICT支援員 3年保護者	
5 連絡事項	ICT支援員 3年保護者	ICT支援員 3年保護者	ICT支援員 3年保護者	ICT支援員 3年保護者	ICT支援員 3年保護者	ICT支援員 3年保護者	ICT支援員 3年保護者	ICT支援員 3年保護者	

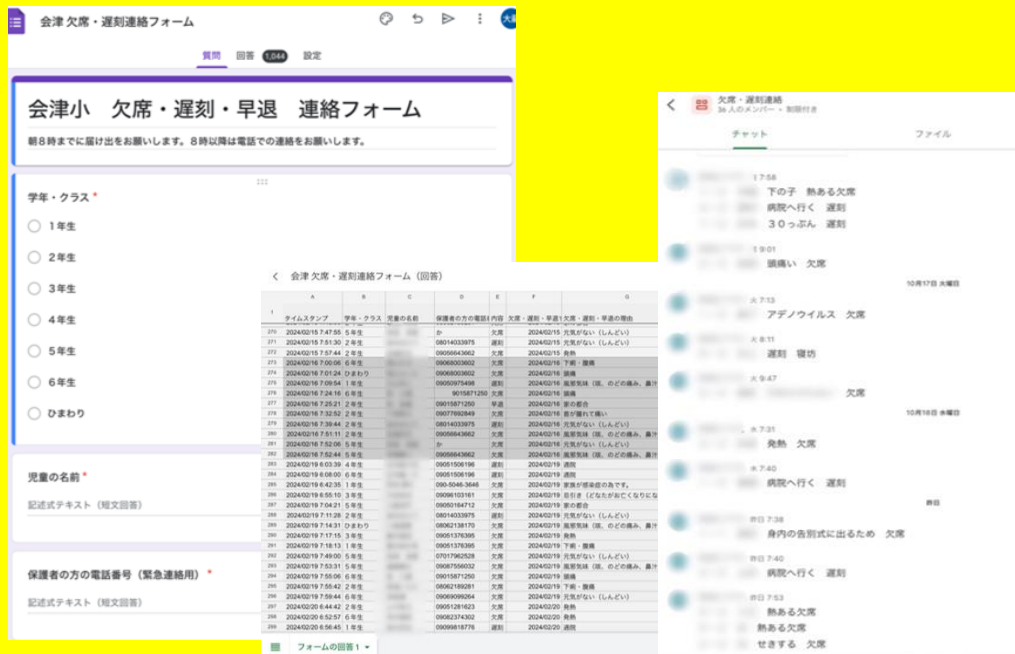
【職員室のモニターで週予定・欠席連絡を表示】



【取組内容④】 「校務の効率化」

【取り組みの具体】

- ①欠席・遅刻・早退の連絡をformで保護者に入力してもらうようにした。それにより、朝の7時過ぎからの勤務時間外の電話連絡が激減した。
欠席連絡は職員室のモニターで確認できるようになった。欠席・遅刻・早退情報が一括で管理できるようになった。教員用タブレットでも確認できるため、教室等でも確認することができる。
formでの入力は8時までとし、それ以降の欠席連絡はチャットにて通知することとした。職員の大きな負担軽減、朝の忙しい時間帯における保護者の学校への連絡の負担軽減にもつながった。
- ②会津小学校ポータルサイトを作成。各種お便りをアップ。段階的に紙の配布を廃止していている。
 - ①【欠席・遅刻・早退連絡フォーム】
 - ②【会津小学校ポータルサイト】



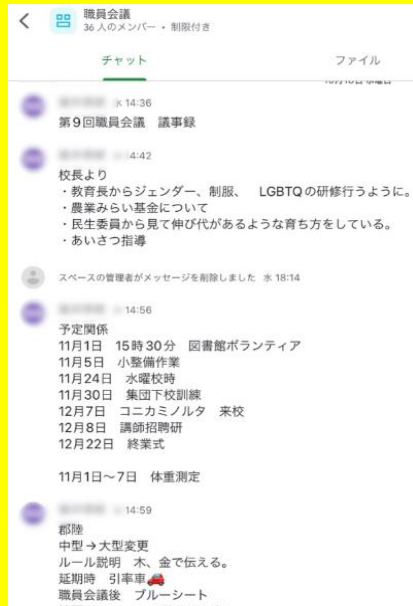
【取組内容④】 「対話的・協働的な職員会議、職員研修の実施」

【取り組みの具体】

- ①職員会議の議事録をチャットで管理。会議後議事録を教頭に提出し、改訂版を発行することはなくなった。また、締め切り等も検索機能で確認可能。
- ②職員間の事務連絡は、職員間のチャットに投稿。月水金に行っていた週3回の終礼（本校は放課後に打ち合わせ）を月金の週2回に削減。
- ③研究授業中に共有している指導案にコメントをあげていく。授業を見ながらリアルタイムで意見があげられていくため、授業中に意見を交流することもできるようになった。また、若手の先生も他の先生がどのような視点で授業を見ているかが分かり、授業を見る視点を広げることに繋がった。

③【リアルタイムで意見を挙げていく】

①【職員会議議事録】



②【職員間の事務連絡】



【タブレットを持って参観】



【取組内容④】 「対話的・協働的な職員会議、職員研修の実施」

【取り組みの具体】

- ①全校集会を定期的にmeetで実施。全校が移動するのにかなりの時間を要していたので大きな改善につながった。
- ②以下のアンケートをすべてformで実施した。集計の時間が大幅に削減された。またこれらのformに加え、前述の日々の連絡シートやCBTを含め、それらのファイルを教育委員会が管理するポータルサイトにアップし市内の先生方が活用できるようにした。

①【全校集会の様子】



②【formで実施したアンケート】

【保護者向け】

- ・家庭訪問・個人面談希望調査
- ・合宿訓練・修学旅行健康調査
- ・水泳・持久走健康調査
- ・外部評価アンケート

【職員向け】

- ・生活状況アンケート
- ・内部評価アンケート

【児童向け】

- ・生活調査アンケート
- ・委員会・クラブ希望調査
- ・児童会選挙投票